

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2025年3月1日号 No.111 12月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第66回天理市展において市展賞を受賞された中野勇さんにお書きいただきました。



令和7年1月29日、(株)廣瀬行政研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏を講師にむかえ、議員の質問力を高めるため、「効果的な質問手法と政策形成への活かし方」をテーマに議員研修会を開催しました。



CONTENTS

12月定例会の概要	2
こんなことを質問しました	5
こんなことが決まりました	10
議会のうごき	11



令和6年12月定例会

こんなことを話し合いました

開会日 (12月2日)
市長提案

●会期の決定

会期を12月18日までの17日間と決定しました。

●監査報告

監査委員より2件の監査報告がありました。

●報告

報告1件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された11議案について、市長より提案説明が行われました。

再開日 (12月4日)

委員会付託

●委員会付託

上程された11議案を各常任委員会に付託し、審査することとしました。

文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計補正予算 ほか
計3議案を付託

総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計8議案を付託

※委員会審査の概要については、3・4Pに掲載しています。なお、経済産業委員会は、2議案の予備審査を行いましたが付託議案がなかったため、委員会審査の概要を掲載していません。

再開日 (12月12・13日)

一般質問

●代表質問

清風会

・鈴木 洋 議員

令和の会

・山田 哲生 議員

●一般質問

・寺井 正則 議員

・神田 和彦 議員

・今西 康世 議員

・鳥山 淳一 議員

・村木 敬 議員

・藤本 さゆり 議員

(質問順)

※一般質問の要旨については、5〜9Pに掲載しています。

最終日 (12月17日)

採決

●委員長報告

所管委員会に付託されていた11議案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

1議案について、村木議員より反対討論がありました。

●採決

11議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●決議案

意見書1件について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

●選挙案

奈良県広域水道企業団議会議員の選挙を行いました。※議決結果については、10Pに掲載しています。

議会へのご意見をお寄せください。

市内12カ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・櫛本・柳本・式上・福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



文教厚生委員会

12月5日

付託議案の審査概要

令和6年度国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9515万7千円を追加。

- 歳出の内容
 - ・人件費の増額
 - ・保険料軽減額の確定等に伴う各種納付金の調整
 - ・国・県等への清算返納金の増額
- 歳入の内容
 - ・繰入金



令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ461万7千円を減額。

- 歳出の内容
 - ・保険基盤安定負担金等の一般会計繰入金確定に伴う後期高齢者医療広域連合負担金の減額
 - ・繰越金の清算に伴う繰出金の増額
- 歳入の内容
 - ・繰入金
 - ・繰越金



包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の全部改正について

介護保険法施行規則において、従うべき基準として定められている地域包括支援センターの人員の配置基準について、介護人材の確保が困難となっている現状を踏まえて、配置基準が柔軟化されたこと及び、当該条例の条文の多くが、基準省令どおりの規定となっていることから、条文の簡素化、改正業務の効率化を図るため、所要の改正をしようとするもの。



その他の質問事項

Q こども基本法により、自治体にこども計画策定の努力義務を課せられているが、本市の状況は。

A 令和7年度中の策定に向け取組みを進めている。

Q 子宮頸がんを予防するHPVワクチンの過剰接種について、本市の対策は。

A 本市では予防接種記録をシステムで管理するとともに、HPVワクチンの接種の際は母子手帳を持参して頂いている。また、過去に接種された記録がある方については、HPVワクチンキetchupアップ接種の通知をしていない。転入者については、母子手帳の記録と突合された書類の提出若しくは、前住所地から取得した接種状況の証明書類を提出して頂いている。



総務財政委員会

12月10日

付託議案の審査概要

令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9億856万円を追加。

○歳出の主な内容

- ・令和5年度事業費確定による国・県からの各種補助金等の精算に伴う返還金の増額
- ・障害福祉サービスの利用増加に伴う障害福祉サービス介護給付費の増額
- ・障害児通所支援事業所の利用増加に伴う障害児通所給付費の増額
- ・HPVワクチン等の接種に係る予防接種委託料の増額
- ・小中学校の屋内運動場及び給食室への空調機器設置に要する費用の増額
- ・人件費の減額

○歳入の主な内容

- ・国庫支出金
- ・県支出金
- ・繰越金
- ・雑入

○令和7年度の地域福祉計画等の策定に向け、同年1月に策定支援業務事業者を選定し、4月から本格的に業務を開始するため債務負担行為を設定。また、令和6年度内に完了が見込まない4事業について、繰越明許費を設定。



詳細は、

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

よりご覧ください。

督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

市税等の督促手数料の徴収について、その費用対効果を勘案し、督促手数料を廃止することで、徴収事務の効率化、市民の利便性の向上、デジタル化への対応を図るため、所要の改正をしようとするもの。

市税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法等の一部改正により、新たな公益信託制度の創設に伴う寄附金税額控除の規定について改正されたこと等から、所要の改正をしようとするもの。

その他の質問事項

Q 地方自治体情報システム標準化法が成立し、自治体が行う20の基幹業務のシステム標準化について、行政機関共通のクラウドサービスの利用環境であるガバメントクラウドを活用することが求められているが、本市の進捗状況は。

A 本市では、オラクル社のガバメントクラウドを活用する計画を進めており、令和7年5月頃から操作研修及びデータ移行テストを実施した上で、対象20業務のうち、令和7年9月までに18業務、令和8年2月までに2業務を標準化移行する予定。

Q ガバメントクラウドを活用したシステムの運用経費の試算は。

A 情報システムやガバメントクラウドの利用費等が移行前と比べて約2.5倍になることが想定されるため、自治体の財政負担が生じないよう、国等に財政措置の要望をしている。





市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
その主な内容をお伝えします。(5～9 P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。[天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) (動画)・[会議録の検索と閲覧](#)
二次元コードから各議員の一般質問を視聴できます。

一般質問	<p>寺井 正則 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール端末の更新について ・自転車の交通ルール改正について ・フリーランスの保護について ・体験型観光の活性化について 	代表質問	<p>清風会</p> <p>鈴木 洋 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興の取組みについて ・市長の進退について ・中心市街地の振興及び整備について
	<p>神田 和彦 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食について ・Art space TARNについて <p>今西 康世 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャンブル依存症について ・大規模災害と給水ポイントについて ・空き家問題について ・観光客の状況と今後に向けて ・幼稚園のリズム室のエアコンについて 		<p>令和の会</p> <p>山田 哲生 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとステーションについて ・学校三部制について ・みんなの学校プロジェクトについて
	<p>鳥山 淳一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投票率向上と主権者教育について ・耕作放棄地と今後の農業施策について <p>村木 敬 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナ保険証及びマイナンバーカードについて ・加齢性難聴者への支援について ・自衛隊への名簿提供について ・奈良県水道一体化について ・第三回定例会で追加議案として上程された議案第65号の固定資産税に係る損害賠償請求事件について(損害賠償額5,662万5,133円) <p>藤本 さゆり 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん・子宮頸がんの検診と予防について ・天理の「一田園」農業について ・「メタバース」で誰ひとり取り残さないための困りごと相談 		

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。



代表質問
清風会 鈴木 洋 議員



一問一答

市長の進退について

Q 来年度は、新たな市政の方針である「後期基本計画」及び「第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が始まる。市政の重要な転換点となる年に秋には市長の任期満了を迎えるが、市長選への対応は。

A 『こどもまんなか』の教育に取組むなか、新教育大綱について議論しているが、こどもたちが不確定な現代社会に対応できる生きる力を育むための教育を目指すこと、地域が有する歴史・文化・芸術・スポーツなどの天理の宝を活かすこと、県市が一体となつて産業振興地区を中心に企業誘致や産業振興に一層取組むこと、デジタル化促進による行政サービス向上など、これらをはじめ多岐にわたる課題に取組むため、市民のご信任を得て、次の4年間の市政をお任せ頂けるよう全力で取組

みたい。(市長)

中心市街地の振興と整備

Q 総合駅周辺の中心市街地の計画的な整備について、中長期的に取組む考えは。

A かつての中心市街地は非常に多くの交流人口を前提として造られている。今後は、これからのまちのあるべき姿を目指し、市民、関係者や各種団体との議論を深めることが重要と考える。(市長)

Q 中心市街地や山の辺の道など、来訪者を迎える上で重要な場所における道路や歩道の整備は。

A イチョウ並木をはじめ、まちのシンボル軸を明確に位置づけ、優れた景観を保全したい。市民、関連団体とも協力してこれからのまちづくりを考えていきたい。(市長)





代表質問
令和の会 山田 哲生 議員



一括質問

Q ほつとステーション、学校三部制、みんなの学校プロジェクトの趣旨、進捗状況、将来的な展開について。

A ほつとステーションは保護者や子ども達と学校、保育現場を切り離すのではなく、市全体で教育現場を支えて行く事が一番のポイント。先生だけが抱えるのではなく、専門家の視点も加え、常に子どもまんなかの視点に立ち、先生方が子ども達に向き合うことに集中できる環境をつくる。

令和6年4月から11月末時点で、176の家庭から延べ370件の相談対応に加え、152回学校現場へ訪問したことで様々な課題が見えた。

今後は、こどものコミュニケーション力や、しんどい時にSOSを出せる力、目標を見つけ達成するにはどうすれば良いのか考えられる力を身につけるため、指針となる教

育大綱を整理し取組んでいく。

地域連携型小規模校みんなの学校プロジェクトは子ども達を地域住民で育て支え合う取組み。不登校対策や、子どもが自分の居場所を見つめる点において地域住民が関わる事は大きな効果があり、そこに関わる方自身も元気になる。この取組みを全市的に広げ、コストを抑えながら子ども達の大切な学び舎を地域の絆づくりの拠点として、また災害から命を守る場所でもある学校を守っていきたい。

学校三部制は生涯学習、社会教育と学校教育を連携し、責任の所在や施設の管理責任を整理することで、みんなの学校プロジェクト実現化に向けた具体的な道筋とするために体制を構築した。(市長)



寺井 正則 議員



一問一答

Q GIGAスクール端末の更新
来年度以降、何台程度の
新端末を購入する必要がある
のか。また、その際、旧端末
の適切な処分とデータ消去に
対する認識と取組は。

A 令和7年度に、県域での共同調達で約4千6百台を調達予定。旧端末の廃棄処理を含め、情報セキュリティ対策に十分留意し、子どもたちの個人情報漏洩しないように県に申し入れる。(教育長)

Q 自転車交通ルールの改正

Q 道路交通法の改正に伴い、
自転車のながら運転の罰則強化と酒気帯び運転の罰則が新設されたが、市民への交通安全の啓発は。

A 市広報紙での周知や、警察作成の啓発チラシの市庁舎や市営駐車場での掲示、交通安全ポランティアの協力を得て駅や大型商業施設で配布など行う。また、飲食店などに

自転車利用者への酒類の提供禁止の呼びかけや、学校での交通安全教室で新たな自転車ルールを指導する。(市長)

Q フリーランス新法が施行されたが、フリーランスの保護についての考えは。

A 市のHPなどで広報し、ハローワーク、商工会等とも連携をしながら、発注する側と受注者の双方にしっかりと周知を図りたい。(市長)

Q 体験型観光の活性化によるリンパウンド(訪日客)需要を獲得し、本市の活性化に繋げる考えは。

A 英語ガイドの整備やHP、各種SNSの英語表記を増やし、音声ガイドサイトの構築等推進したい。(市長)





一問一答

学校給食について

Q 学校給食における、アレルギー対応が必要な児童生徒数、またお弁当対応が必要な児童生徒数を教えてください。

A 令和6年度のアレルギー対応している児童・生徒数は、小学校で全体の3.47%、93名。中学校で全体の2.28%、28名。その内、小学校は93.55%、中学校では96.43%が除去食対応により給食を食べることができている。除去食で対応できず、完全にお弁当の昼食となっている児童生徒は、小学校6名。中学校1名となっている。(教育長)

Q お弁当の温め等の対応について教えてください。

A 電子レンジにより温める対応をしている。(教育長)

Q アレルギー献立の活用や、防災食へのアレルギー対応導入への今後の展望を教えてください。

A 献立については栄養や食費への影響を見据えながら工夫・研究し、防災食は先進地の事例を研究する。(教育長)

Art-Space TARNUNUN

Q 市HPでの展覧内容の周知の現状や、今後の広報の展望、目標等を教えてください。

A グーグルカレンダーは施設の空き状況の確認に特化している。これまでは、主に市のSNSなどで情報発信していたが、今後は、それをさらに広げていきたいと考えている。今年度は、市民ホールで特設ブースを開設し、イベント案内、チラシの配布なども行ったが、高齢者の皆さんにも施設をより知って頂けるよう、オンライン以外に、広報の仕方について工夫をしていきたいと考えている。(市長)



一問一答

ギャンブル依存症について

Q 県内にも家族の会、自助グループ、リハビリ施設ができたが天理市にも相談窓口を。

A 専門性を持った窓口に繋げるとともに、回復支援施設等への仲立ちをする。(市長)

大規模災害と給水ポイントについて

Q ①断水した時の水の届け方は。②「上下水道だより」で前栽小学校エリアの給水ポイントが1カ所となっているが。③PFASとPFOA等健康の影響などの検査状況は。

A ①避難所と22カ所の給水ポイントに給水車で配布する。②記載誤りの為、2月号の「町から町へ」に訂正記事を掲載する。③政府の暫定目標値を大幅に下回っているが、引き続き注視する。(市長)

空き家問題について

Q 空き家への対応は。 A 危害が及び蓋然性が高い

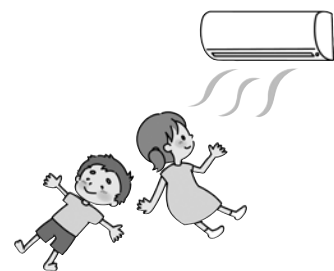
ものは代執行等が必要だが、その前に活用をして頂けるよう、取組みの強化や啓発に努めたい。(市長)

Q 天理市で結婚式をする外国人観光客のカップルに結婚証明証を発行しては。

A 本市へは様々な国から観光客が来ており、関係団体の協力を得られれば実施していきたい。(市長)

Q こどもは大人より体温が高く命に関わるため、市立幼稚園のリズム室へのエアコンの設置をお願いしたい。

A 5園で未設置のため、早急にやらなければと思っている。設備の状況及び費用の工面も含め整理をする。(市長)





一問一答

投票率と主権者教育について

Q 日本の国政選挙の投票率は1990年代に70%台、現在は50%台で、OECD加盟国平均66%と比べ低い。若年層が特に低いが本市の状況は。

A 本市も投票率は低く、特に若年層の投票率が低い。大学等への啓発ポスターの掲示や駅南団体待合所を期日前投票に使う等、今後も投票率の向上に取り組む。(市長)

Q 学校での主権者教育は。

A 中学校では生徒会選挙を実際の選挙の形式で実施。小学校では議場見学し身近に体験。市長と教育委員会が中学生代表と学校ルールを話し合う等により民主主義の原則を学ぶ。新しい教育大綱で学校づくりへの子どもの参画を通して、若者の社会参画意識を高めるとともに、学校、地域や家庭に伝えたい。(教育長)

耕作放棄地と今後の農業施策

について

Q 耕作放棄地が多く土地がどんどん荒れるのがつらいという声があるが現状は。

A 耕作放棄地が昨年は前年度比約10%の減。中間管理機構のマッチングと対象農地の開発が要因。中長期的には高齢化で放棄地増加の可能性が高い。中間管理機構等で活用につなげたい。(市長)

Q 集落営農の広域化、連携等の展望は。

A 集落営農は南檜垣、和爾、下山田で実施され、福住村、プロジェクトにおいて圃場整備と合わせて営農組合設立に取り組む。また、県の特定農業振興ゾーン設定で収益作物の確保を図る。民間企業の参画も重要と考え、様々な形で多様な担い手の確保を行う。(市長)



一括質問

マイナ保険証及びマイナンバーカードについて

Q マイナ保険証・マイナンバーカードの運用次第では、最高裁で違憲の可能性が指摘された個人情報の一元管理になるのではないか。

A 各行政機関が分散管理しており、クラウド上で情報の一元管理が行われることはないと認識している。(市長)

Q 高齢者や眼の不自由な方など、要配慮者への紙の保険証廃止後の対応は。

A マイナ保険証がない場合は、資格確認書で受診可能。マイナ保険証がある場合でも、マイナ保険証で受診が困難な要配慮者には、保険者に申請することで資格確認書の発行ができ、一度申請すると更新時の申請は不要。また、マイナ保険証を保有していても、マイナ保険証の利用登録の解除ができる。解除申請をすれ

ば自動的に資格確認書が発行される。(市長)

Q 天理市を戦前の兵事係のような「戦場への窓口」としないためにも、現在の名簿提供のあり方には慎重な判断が必要と考えるが。

A 徴兵制度は刑事罰が科された義務で、現状の名簿提供とは根本的に異なる。(市長)

Q 固定資産税の過納金に対する遅延損害金について、天理市は民法494条1項による供託はできなかったのか。

A 供託の検討はしたが、損害額そのものに争いがあり、その額が決定しないので、供託ができなかった。(市長)





一問一答

乳がん・子宮頸がんの検診と予防について

Q 痛くない最新の検査、触診等（自己検診ブレスト・アウェアネス含む）の状況は。

A 各種イベントでがん予防のための生活習慣や、検診の啓発とともに、自己検診法が書かれたシャワーカードを配布する。最新の検査の導入は国の動向を見て対応。（市長）

Q 天理の「田園」農業について異常気象による現在の農業の状況について。

A 本市の農業を守ることは食料安全保障の点からも重要。酷暑で収穫率が減少している作物もあり、減収の補填として、収入保険、農業共済、交付金等について情報を共有し被害を和らげたい。高温の耐性種の導入などの取組みも強化したい。（市長）

Q 鳥獣被害等の防止対策は。

A 防除事業として、侵入防

止柵の資材購入費補助や、ICTを用いた遠隔操作システム付きの囲いなどの導入支援も行っている。農村との間に緩衝地帯を設けるため、里山整備に取組む。（市長）

Q メタバースで誰一人取り残さないための困りごと相談

Q 匿名、予約不要で気軽に問い合わせ。現代最新ツール等を用いた市民サービスの向上や導入への考えは。

A 市民の様々な困難や課題解決方法の窓口として、安心してつながれる場所を増やすことは大切なため、先進地の研究をしていく。（市長）

Q 要望 子どもへの虐待相談件数が増加している。SOSへの対応サポートとしても早期導入を。



代表質問ってなあに？

代表質問とは、会派（同一の理念を共有する議員の集まり）が、市の事務の執行状況や将来に対する考え方などを質問し、報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかをチェックするものです。

天理市議会では、原則として毎年12月定例会に行うこととしています。

質問方法は、一般質問と同様に、実りのある議論とするため、会派があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、その内容に沿って会派の代表者が質問を行います。

また、3回に制限された質問で1回あたり複数の項目を質問する一括質問方式と、何回でも質問できる一問一答方式を採用しており、質問時間は両方ともに答弁を含め60分以内で行います。

議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。

市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。

また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問い合わせください。

なお、本会議のライブ中継及び録画中継は天理市のホームページからご覧いただけますのでご活用ください。

●お問い合わせ 議会事務局 ☎63-1001 内線603



こんなことが決まりました

全員賛成で決定した議案

- 報告** ・ 損害賠償の専決処分の報告について
- 承認案** ・ 専決処分の承認を求めることについて
- 議案** ・ 令和6年度天理市一般会計補正予算（第10号）
- ・ 令和6年度天理市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ・ 令和6年度天理市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ・ 督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・ 天理市税賦課徴収条例の一部改正について
- ・ 山添村との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・ 川西町との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・ 三宅町との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・ 田原本町との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・ 奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の変更について
- 決議案** ・ 軽度・中等度難聴児への補聴器購入助成制度の拡充を求める意見書について
- 選挙案** ・ 奈良県広域水道企業団議会議員の選挙について

意見が分かれた議案

議案 ・ 議案第71号 天理市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の全部改正について

会 派	清 風 会										令和の会			無 会 派		結 果	
	鈴木 洋	鳥山 淳一	東田 匡弘	榎堀 秀樹	大橋 基之	西崎 圭介	内田 智之	石津 雅恵	井上 伸吾	市本 貴志	山田 哲生	藤本さゆり	今西 康世	寺井 正則	神田 和彦		村木 敬
議案第71号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

賛成…○ 反対…× ※議長は表決に加わりません。

※反対討論の内容については、ホームページから会議録をご覧ください。 [天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [会議録の検索と閲覧](#)

奈良県広域水道企業団議会議員の選挙を行いました

奈良県広域水道企業団は、奈良県の用水供給事業と天理市を含む26市町村の水道事業、及び奈良広域水質検査センター組合の水質検査業務を統合し、県と26市町村が構成団体となって共同処理することを目的に設立した特別地方公共団体です。

企業団設立の背景として、奈良県の水道事業は、人口減少等による水需要の減少（給水収益の減少）、水道施設の老朽化の進行、水道事業従事者の技術継承など困難な課題に直面していることや、本県では小規模な市町村水道が多い状況であることから、関係団体が6年半以上協議を重ねた結果、連携して広域で水道施設の老朽化対策や広域化整備、財政基盤の強化などに取り組み、安全で安心な水道水を将来にわたって持続的に供給することを使命として、その事業体として企業団が設立されました。

市民の皆さまの生活に欠かせない、大切な水道事業の予算や決算、条例などの重要な事項を審議し、議決をする企業団議会議員については、企業団規約の規定により、各構成団体の議会議員から選挙することとされており、天理市からは2名を選出するため、12月17日の本会議で選挙を行いました。選挙は指名推薦で行われ、大橋基之議長と榎堀秀樹議員が選出されました。

なお、広域水道企業団としての事業運営は、令和7年4月1日から開始します。

議会のうごき

～議会の様々な活動について報告します～

他市議会からの行政視察 (令和6年8月～令和7年1月まで)

天理市の先進的な取り組みを参考にするため、各市議会より行政視察に来市されました。

- 予算及び決算の審査方法について 熊本県合志市
- ほっとステーションについて 埼玉県さいたま市、愛知県岩倉市、愛知県新城市、愛知県幸田町、京都府宇治市、京都府久御山町、三重県桑名市、北海道札幌市、沖縄県宜野湾市、愛媛県松前町、茨城県土浦市、鹿児島県鹿屋市 (実施日順)
- 産後ドゥーラについて 長崎県長崎市
- 学校三部制について 福岡県大牟田市
- みんなの学校プロジェクト推進について 千葉県野田市

委員会先進地視察 (令和6年度)

各常任委員会が、他市の政策を参考にするため、先進地へ行政視察を行いました。

経済産業委員会

- 山形県村山市 農観連携事業 (アグリランドむらやま) について
- 山形県米沢市 米沢ブランド戦略事業について
- 山形県山形市 農業DXについて

総務財政委員会

- 鹿児島県出水市 自治体窓口DX SaaSを活用した「書かない窓口」について
- 熊本県合志市 空き家の利活用について

文教厚生委員会

- 東京都八王子市 学校選択制について
- 山梨県甲府市 甲府市メタバースこころのよりどころ空間について
- 神奈川県藤沢市 ヤングケアラー支援に関する取り組みについて

櫛本北こども園新園舎の視察を行いました

令和7年4月1日から運営が始まる櫛本北こども園の新園舎建設工事が完了したことを受け、各議員が、設備や教育・保育環境の確認のため、現場視察を行いました。



市議会議場でミュージックベルコンサートが開催されました

12月18日に議場においてミュージックベルチームによるクリスマスコンサートが開催され、心癒される美しい音色が会場を温かく包み込みました。



令和7年第1回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 3月4日(火)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議開会
- 3月6日(木)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開
- 3月7日(金) 9時30分 文教厚生委員会
- 3月10日(月) 9時30分 経済産業委員会
- 3月11日(火) 9時30分 総務財政委員会
- 3月12日(水) 9時30分 予算審査特別委員会
- 3月13日(木) 9時30分 予算審査特別委員会
- 3月17日(月)
9時00分 議会運営委員会
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 3月18日(火)
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 3月21日(金)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
		本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	
9	10	11	12	13	14	15
	経済 9:30	総務 9:30	予算 9:30	予算 9:30		
16	17	18	19	20	21	22
	本会議 10:00	本会議 10:00			本会議 11:00	
23/30	24/31	25	26	27	28	29
	(会期)					

※会 期= 3月24日(月)までの21日間

議会中継をご覧いただけます

本会議のライブ中継及び録画中継を、
パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。
天理市ホームページから
[天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) とお進みいただくか、
右の二次元コードからご覧ください。



議会広報編集委員会

- | | | | |
|-----|--------|------|--------|
| 委員長 | 東田 匡 弘 | 副委員長 | 鳥山 淳 一 |
| 委員 | 内田 智 之 | 委員 | 神田 和 彦 |
| 委員 | 山田 哲 生 | 委員 | 市本 貴 志 |